

## 2022年度 四国ツーリズム創造機構 第2回意見交換会を開催

(ブランディング)

10月12日（水）、徳島県で意見交換会を開催しました。

第一部では、徳島県内の4 DMO及び徳島県観光協会との意見交換会、第二部では協賛会員、顧問及び徳島県内賛助会員との意見交換会を開催しました。

第一部では、各団体の取組みなどについて意見交換する中で、2025年の大阪・関西万博に修学旅行（教育旅行）として訪れた学校が、そのあと四国を周遊してもらうよう取り組んでいくことも必要ではないか、といった貴重な意見をいただきました。

第二部では、全国旅行支援やサステナブルな取組などについて、各県及び賛助会員の皆様から、現在の状況や取組内容などについてご説明いただきました。

10月11日から全国旅行支援が始まり、また水際対策も緩和されるなど、ようやく観光にも明るい兆しが見えてきました。当機構では、意見交換会など皆様からいただいたご意見を参考に、四国の観光振興に向けて取り組んでまいります。

（開催日時）2022年10月12日（水）

第一部：14:00～15:30

第二部：16:00～17:10

（開催場所）J Rホテルクレメントとくしま

（機構参加者）意見交換会：桑村本部長ほか8名（交流会：半井代表理事ほか9名）



徳島県内DMO及び徳島県観光協会との意見交換会の様子



協賛会員、顧問及び徳島県内賛助会員との意見交換会の様子



交流会の様子

## 大阪・関西万博における「EXPO 2025 共創パートナー」への登録

(ブランディング)

当機構のブランディング戦略の一つである関係団体との連携事業において、大阪・関西万博を見据え、周辺エリアと連携した広域周遊型観光を実現させるため、同イベントとの連携を図るべく「EXPO 2025 共創パートナー」への登録を行いました。

当機構では引き続き関係団体との連携を強化していきます。

◇◇「TEAM EXPO 2025 共創パートナー」とは ◇◇

共創パートナーとは、複数の共創チャレンジの創出・支援を行う法人・団体等で、当プログラムにおける共創を促進する存在です。パートナー登録は、内容を含めて公益社団法人2025年日本国際博覧会協会との協議の上で決定します。なお、共創パートナーの登録単位は、基本的には法人・団体全体で登録を行っています。

共創パートナーは、

- ・自らのリソースを提供して共創チャレンジを生み出す活動
- ・自らが創出した共創チャレンジや他の共創チャレンジを支援する活動

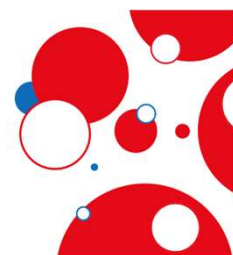
上記2つの活動を基本としながら、他の共創パートナーとも連携して、「TEAM EXPO 2025」プログラムの盛り上げを行う。

（「TEAM EXPO 2025」プログラム説明資料より抜粋）



見るだけじゃない、  
あなたが主人公になる万博がはじまります。

「TEAM EXPO 2025」は多様な人たちがチームを組み、多彩な活動で大阪・関西万博と  
その先の未来に結び、みんながつくる参加型プログラムです。



## 「四国周遊型ワーケーション推進協議会」モニターツアー実施

（ブランディング）

当機構では、旅先などで休暇を取りながらテレワークする「ワーケーション」の四国全域への呼び込み、さらには地方移住の拡大に結び付けることを目的に、2021年1月、四国各地で地域振興に取り組む団体などと、「四国周遊型ワーケーション推進協議会」（以下、協議会）を設立いたしました。

協議会では、今年度事業として、昨年度に続き、ワーケーションのモニターツアーを実施することとし、協議会会員である徳島県阿南市の新野地区を対象エリアに、関西地域の企業社員をモニター参加者として、10月13日（木）～15日（土）の2泊3日の行程で受け入れました。受入地のワーケーション推進を希望する宿泊施設、地域の人たちとの自然な交流が生まれることが期待されるコワーキングスペース、さらにはその地域ならではのアクティビティなどを体験してもらいました。その上で、ツアーの最後に、モニター参加者と受入地の協議会会員である新野シームレス民泊推進協議会の代表者などとの意見交換が行われ、ワーケーション推進に向けた課題の抽出や地域の魅力の磨き上げに向けた手掛かりなどが共有されました。

（実施日）10月13（木）～15日（土）

（実施エリア／受入地会員）徳島県阿南市新野地区／新野シームレス民泊推進協議会

（モニター参加者）西日本旅客鉄道、西日本ジェイアールバス、日本旅行の各社1名の合計3名

（機構参加者）安藤副本部長、坂本マネジャー



地域の人とはもとより、訪問者同士の自然な交流の基盤となることが期待されるコワーキングスペース



藩政時代より花火製造の伝統を誇る阿南エリアで、発達してきた花火製造企業の訪問ツアー



阿南エリアのアクティビティとして、近年、注目されている清流・那賀川での川下り体験の事前説明



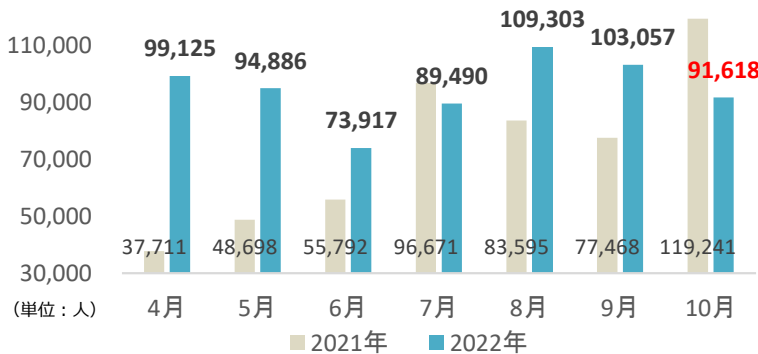
モニター参加者による事業フィードバック。アンケートに回答頂いた後、率直な意見交換を実施



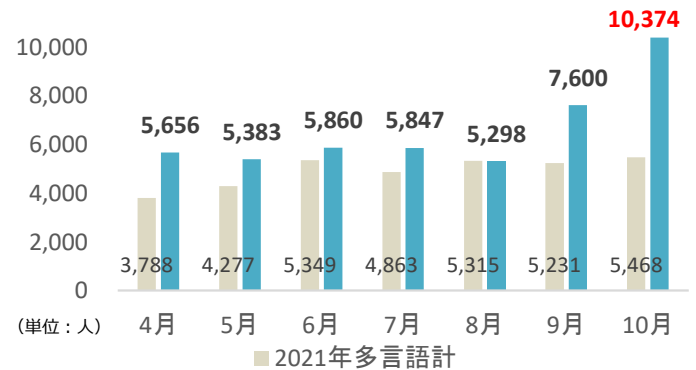
## 今月のオウンドメディア情報

(清水CMOからの情報)

### ①日本語ホームページ閲覧者数



### ②多言語計ホームページ閲覧者数



(①②ともにGoogle Analytics)

①2022年10月の日本語ホームページ閲覧者数の91,618人は、前年同月119,241人から減少しています。これは昨年度の四国デスティネーションキャンペーン内Yahoo!広告配信による閲覧者数の増加が影響しており、2021年10月のYahoo!広告による閲覧者数は37,331人でした（広告の影響のない閲覧者数54,287人）。

今後も、ホームページ内のコンテンツ数を充実させ、閲覧者の利便性向上と閲覧者数の増加を図ります。

②2022年10月の英語、繁体字、簡体字、フランス、韓国語から成る多言語ホームページの閲覧者数は、大幅に増加しました。これは、10月11日より、入国者の上限撤廃、個人旅行の解禁、ビザ免除の再開、入国者健康確認システム（ERFS）申請が不要になり、訪日意欲が高まっている影響と考えられます。

### ③英語・繁体字ページ流入前の検索ワード

(期間: 2022年8~10月, google search console)

広域要素

スポット要素

順位	英語ページ流入前の検索ワード	繁体字ページ流入前の検索ワード
1	shikoku (四国)	四國遍路
2	shikoku pilgrimage (四国遍路)	四國
3	shikoku henro (四国遍路)	金刀比羅宮
4	shikoku tourism (四国観光)	直島
5	88 temple pilgrimage (88箇寺巡り)	道後温泉
6	Shikoku 88 temple pilgrimage (四国88箇寺巡り)	日本四國
7	shikoku itinerary (四国旅程)	栗林公園
8	henro (遍路)	遍路
9	shikoku pilgrimage trail (四国遍路旅程)	日本 四國
10	shikoku travel (四国旅行)	瀬戸内海
11	chichibugahama beach (父母ヶ浜)	四萬十川 (四万十川)
12	things to do in shikoku (四国ですること)	松山城
13	shikoku 88 (四国 88)	道後温泉本館
14	shikoku japan (四国 日本)	父母之濱 (父母ヶ浜)
15	88 temples of shikoku (四国の88箇寺)	天使之路 (エンジェルロード)

③上記②を深掘りしてみました。Google search consoleを用いて、機構の英語・繁体字ページ来る前にGoogleでどのような検索をしたか、ランキング形式にいたしました。

英語ページは、「広域要素」、繁体字ページは「スポット要素」での検索傾向が見られ、各言語で求められているニーズも異なります。

機構として英語圏へは、「四国エリアへの来訪手段」や「詳細な遍路情報」の訴求、繁体字圏（台湾・香港）へは、「観光地を経由するモデルルート」の訴求など、エリアを意識した情報発信に取り組んでまいります。

## 「四国観光商談会2022」を東京と大阪の2会場で開催

(マーケティング)

四国への更なる誘客に繋げるため、旅行会社や運輸会社を招待し、四国観光の最新情報の提供や、四国の観光事業者との関係強化を目的に、四国観光商談会を開催しました。

今年度は、新型コロナウイルスの感染症対策を十分に講じた上で、3年ぶりの三部構成（プレゼンテーション・商談会・レセプション）で開催することができました。

国内の旅行会社をはじめ、訪日関連事業者やメディア関係者の皆様にご参加いただき、リアルによる四国のPRを行うなど有意義な機会となりました。

第一部の観光情報プレゼンテーションでは、四国4県、JR四国及び本州四国連絡高速道路が、旬なイチオシ情報をPRしたほか、高知県出身のタレントである島崎和歌子様にご出演いただき、盛り上げていただきました。

第二部の商談会では、旅行会社様と四国の観光事業者が対面による、熱のこもった商談が行われました。

第三部のレセプションでは、各県の地酒で参加者の皆様をおもてなしするなど懇親を深めていただきました。

全国旅行支援や水際対策の規制緩和など、明るい兆しが見えて参りました。コロナ禍で大きな打撃を受けた観光業界の復興のため、当機構も引き続き、四国の観光推進に向けて取り組んでまいりますので、今後共よろしくお願い申し上げます。

	大阪会場		東京会場	
実施日／実施場所	2022年10月20日（木）／ 大阪梅田スカイビル		2022年10月27日（木）／ 東京国際フォーラム	
旅行会社	19社	62名	34社	140名
運輸会社	4社	18名	8社	52名
四国内事業者	46社	70名	64社	94名
メディア関係者	4社	5名	4社	6名
合 計		155名		292名
機構参加者		9名		8名

### 【大阪会場】



プレゼンテーションの様子



商談会の様子



レセプションの様子

### 【東京会場】



プレゼンテーションの様子



商談会の様子



レセプション（地酒コーナー）



## 一日で巡る四国八十八カ所 お砂踏み羽田空港でのPR

(マーケティング)

首都圏において 四国八十八ヶ所霊場と四国への旅行促進をPRするために、(一社)四国八十八ヶ所霊場会と(株)JTB横浜支店が主催の『お砂踏み羽田空港』が開催されました。

当機構も、期間中はブースを設置したほか、9月30日～10月2日には当機構の職員が参加し、四国霊場の情報、四国4県の旅行情報の配布や説明を参拝者の方々に行いました。

また、日本航空(株)様、全日空(株)様も協力してブースを設置し、四国のPRを行っていただきました。期間中は、1,488名の方々に、ご参拝いただきました。

(日時) 9月30日(金)～10月7日(金)

(場所) 羽田空港 第一旅客ターミナル 6F ギャラクシーホール

(機構参加者) 桑村本部長、佐藤チームマネージャー、  
木本チームマネージャー



## 2022年度 四国JALパック会 東京研修に参加

(マーケティング)

コロナ過のなか、3年ぶりに四国JALパック会東京研修が開催されました。

第一部では現役の日本航空客室乗務員の森山さんからの「おもてなし講座」、西尾ジャルパック会長からは「コロナ過後の旅行業界関連の動向」についてのご講演がありました。

第二部の意見交換会では、四国側会員の皆様とジャルパック・JALスタッフが、久しぶりのリアル開催で活発に懇親を深めてられました。冒頭にジャルパック平井社長から四国の3つの観光列車(貸切)を利用した旅行商品が高額商品(1名268,000円～)にもかかわらず好調な販売となっているとのお話があり、盛り上がりを見せていました。

(開催日時) 2022年10月26日(水)

第一部: 15:40～17:30

①「日本航空 現役客室乗務員によるおもてなし講座」

②「コロナ後の旅行業界関連の動向について」

第二部: 18:00～19:30 情報交換会

(場 所) 第一ホテル東京

(機構参加者(第2部のみ)) 桑村本部長、佐藤チームマネージャー



情報交換会の様子

## 2023年度観光素材説明会

(共催：西日本旅客鉄道(株)、四国旅客鉄道(株))

(マーケティング)

来年度の旅行商品の造成・販売のための旅行会社を対象にした、西日本旅客鉄道(株)、四国旅客鉄道(株)と当機構を含む関係4団体主催の観光素材説明会を行いました。

当機構からは、四国4県の観光素材及び四国旅客鉄道の観光列車を中心に、説明を行いました。

(開催日) 10月27日(木)

(場 所) ホテルグランヴィア大阪

(機構参加者) 桑村本部長



## サイクリングしまなみ2022でのブース出展

(マーケティング)

国内で唯一、高速道路を通行止めにして行われる国際サイクリング大会「サイクリングしまなみ2022」が4年振りに開催され、当機構もサイクリングアイランド四国推進協議会の一員として、フィニッシュ会場のPRブースに出展しました。

PRブースでは、四国一周サイクリングチャレンジを中心に、各県のサイクリングコースや四国の総合観光アプリ「しこくuri」について、参加されたサイクリストや観覧に来られていたお客様にPRしました。

引き続き、四国一周サイクリングチャレンジを核としたサイクリングアイランド四国の実現を目指し、プロモーション活動に努めてまいります。

(日 時) 2022年10月29日(土) 10:00~18:00

30日(日) 10:00~17:30

(場 所) キハラパーキング(フィニッシュ会場)

(大会参加者) 約6,400人

(機構出席者) 桑村本部長、坂本マネジャー、竹本マネジャー



会場の様子



ブースでのPR状況

## 小豆島観光商談会2022への参加

(その他)

来年度の旅行商品の造成・販売のための旅行会社を対象にした、小豆島観光戦略会議主催の商談会に来賓として参加しました。小豆島での観光動画プレゼンテーションの後、岡野会長(土庄町長)、大江副会長(小豆島町長)はじめ、小豆島での観光関連施設の皆様と共に、旅行会社の皆様方と活発な意見交換を行いました。

(日時/場所) 2022年10月25日(火)/ホテルモントレグラスミア大阪

(機構参加者) 桑村本部長

(日時/場所) 2022年10月26日(水)/京王プラザホテル

(機構参加者) 半井代表理事



有本本部長の説明の様子



## 一般社団法人関西観光本部、公益社団法人2025日本国際博覧会協会 及び公益財団法人大阪観光局を訪問

(その他)

2025年に開催される大阪・関西万博を契機に関西から四国への誘客促進を見据え、関西観光本部、2025日本国際博覧会協会及び大阪観光局を訪問し、連携に向けた協議を行いました。

2025日本国際博覧会協会では、大阪・関西万博における各事業の進捗状況の確認や連携事項について意見を深めるとともに、関西観光本部や大阪観光局では、DMO同士で連携できる内容を協議しました。

引き続き、大阪・関西万博開催による関西から四国への誘客を目指し、万博事業の進捗確認や連携事項について情報交換を進め、当機構による事業展開を検討するとともに、四国内の関係者様に情報提供を行ってまいります。

(日 時) 2022年10月21日 (金)  
(場 所) 一般社団法人関西観光本部、  
公益社団法人2025日本国際博覧会協会、  
公益財団法人大阪観光局  
(機構訪問者) 桑村本部長、松本シニアマネジャー



2025日本国際博覧会協会での協議の様子



関西観光本部での協議の様子

## 観光庁を訪問

(その他)

全国旅行支援開始と水際対策緩和の御礼、観光業界への引き続きの支援要請のため、観光庁の和田長官を訪問しました。

当機構の取り組んでいる事業の説明や持続可能な観光、アドベンチャーツーリズムへの取組等の意見交換も行いました。

(日 時) 10月27日 (木)  
(場 所) 国土交通省 観光庁 長官室  
(ご対応者) 観光庁長官 和田 浩一 様  
(機構参加者) 半井代表理事、桑村本部長



## 「Setouchi Velo 協議会」の設立会議に参加

(その他)

瀬戸内地域及びその周辺地域を、環境に配慮した安全で快適な、世界にも認められる「サイクリングの推進エリア」に育てることにより、ブランドの価値の向上を図り、持続的な地域振興を実現することを目的とし、関係機関で構成する「Setouchi Velo 協議会」が設立されました。

設立に先立ち、来島海峡会議が、議長の中村愛媛県知事のもと、行われ、Setouchi Velo＜愛媛宣言＞が採択されました。

(日 時) 2022年10月29日(土)

(場 所) 来島海峡SA、今治国際ホテル

(機構出席者) 桑村本部長

### ＜来島海峡SA＞



議長挨拶：中村愛媛県知事

### ＜今治国際ホテル＞



次回開催地挨拶：池田香川県知事

## 後援・協賛等

(その他)

事業名	期間	備考（公式サイト等）
ミュージカル「ジョン マイ ラブ ～ジョン 万次郎と鉄の7年」	2021年9月2日(木) ～2023年3月 予定	<a href="http://www.botchan.co.jp/index.php">http://www.botchan.co.jp/index.php</a> (坊ちゃん劇場HP)
ミュージアム88カードラリーin四国	2021年10月1日(金) ～2023年9月30日(土)	<a href="http://www.museum88.com/index.php">http://www.museum88.com/index.php</a>
えひめ南予きずな博	2022年4月24日(日) ～2022年12月25日(日)	<a href="https://kizunahaku.com/">https://kizunahaku.com/</a>
四国コンテンツ映像フェスタ2022	【募集期間】 2022年5月27日(金) ～2022年10月18日(火) 【WEB投票期間】 2022年11月1日(火) ～2022年12月12日(月) 【審査員審査】 2022年11月28日(月) ～2022年12月12日(月)	<a href="https://www.shikoku-ictcon.jp/scvf/">https://www.shikoku-ictcon.jp/scvf/</a>
四国活性化プロジェクト2022	2022年10月～2023年3月	<a href="https://www.shikokupj.com/">https://www.shikokupj.com/</a>
四国カメラ部写真展	2022年12月25日(日) ～2023年1月3日(火)	<a href="https://tosa-okyaku.com/">https://tosa-okyaku.com/</a>
土佐の「おきゃく」2023	2023年3月4日(土) ～2023年3月14日(日)	<a href="https://tosa-okyaku.com/">https://tosa-okyaku.com/</a>



## 代表理事の主な動静

- 4日（火） 推進会議（当機構の会議）
- 12日（水） 意見交換会（徳島）
- 20日（木） 四国観光商談会（大阪）
- 26日（水） 小豆島観光商談会（東京）
- 27日（木） 観光庁和田長官訪問（東京）
- 27日（木） 四国観光商談会（東京）

## 11月以降の主な予定表

区分	11月	12月	1月	2月	3月	4月
マーケ ティング (国内)	ANA誘游四国キャンペーン（10月1日～3月31日）					
マーケ ティング (国際)	アドベンチャートラベルのガイド実地研修 愛媛・高知 （10月下旬～11月上旬）  四国の文化・アクティビティ モニターツアー 四国4県 （11月5～9日）  東アジア商談会 香川 （11月2日）					
ブラン ディング		第3回意見交換会 （12月22日/香川）				

（一社）四国ツーリズム創造機構

事業推進本部 ブランディングチーム 安藤、松本

TEL：087-813-0431 FAX：087-813-0312

Facebook <https://www.facebook.com/t.shikoku>

Instagram <https://www.instagram.com/shikokutourism/?hl=ja>



SHIKOKUTOURISM